

## 第1104回教育委員会会議録

1 日 時 令和元年10月24日(木) 午前10時00分～午後12時15分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 豊北教育長 西野委員 南部委員 原委員 山本委員 森下委員  
内田教育振興監 清川学校教育幹  
星教育政策課長 小林学校振興課長 油谷高校教育課長  
鈴木課長(高校学力向上) 山本義務教育課長 塚本課長(小中学力向上)  
高橋生涯学習・文化財課長 河瀬保健体育課長

### 4 議 題

日程第1 第30号議案 令和2年度福井県立学校入学者募集定員について

日程第2 第31号議案 令和2年度福井県立高等学校入学者選抜実施要項ならびに福井県立特別支援学校の幼稚部および高等部の入学者選考実施要項の制定について

日程第3 第32号議案 福井県高等学校教育問題協議会委員の任命について

日程第4 第33号議案 令和元年11月1日付け人事異動について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告 午前10時00分

(2) 会議録署名人の指名 原委員 山本委員

(3) 議事要録

教育長 本日の日程第1 第30号議案から日程第4 第33号議案、協議報告事項の6から12については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議。

—————当該議案を非公開と決する—————

### ◎協議・報告事項

(1) 教育長職務代理者の選任について

(2) 教育に関する大綱の策定について

南部委員 校長先生のリーダーシップをいじめの欄から削除したことについて、学校全体を校長先生のリーダーシップのもとに見ていくということは、どこかに付け加えているのか。

教育政策課長 リーダーシップの文言を削除したことに伴って、大綱全体の中でリーダーシップという文言を加えたということはしていない。校長がリーダーシップを発揮して校務を司ることは、当然求められていることであるので、あえて大綱に記載することはしていない。

校長のリーダーシップについては、必要に応じて教育振興基本計画の方で強調していきたいと考えている。

森下委員 確かな学力の育成について、小学校における教科担任制の推進と記載されているが、これは英語以外にも教科担任制を進めていくのか。

学校教育幹 今回は特に英語を意識しているが、理科や音楽等でも見られるので、それ以外の教科も同様に進められていくと思う。

### (3) 福井県きぼう応援奨学金の募集について

南部委員 月額1万8000円となっているが、この金額で奨学金としては妥当なのか。また、他県の奨学金はどうなっているのか。

高校教育課長 他県の情報を持っていないので、詳しくは分からない。貸与型の奨学金制度もやっているが、それもいろいろな段階で金額を設定しており、それらと同等の金額になっている。

南部委員 給付額1万8000円をもらえると進学の可能性や意欲が出て、問題なく学習に取り組めていけるのか。

高校教育課長 授業料無償化という形で経済的な負担はなく、奨学金月1万8000円をいろいろな学習用具や部活動で使うことになる。毎年夏休みに、給付を受けている生徒から、作文や学校を通して情報を集めている。どの生徒も頑張っているという報告は聞いているが、さらに生活に困っているという情報はあまり入ってこない。

西野委員 希望者の数は、いつも同じくらいの数字なのか。

高校教育課長 この春に入学した生徒については、28名ほどの応募があり、その中で20名を決定した。毎年、同等数の応募がある。

### (4) 高校生の就職状況について

原委員 全体の数字で見ると、前年と大きく変わらないように見えるが、個別で見ると、こういう業界の就職が難しくなったとか、こういう学科の高校の就職がうまく進んでいない、ということはあるのか。

高校教育課長 労働局からは、海外のいろいろな状況で経済状況等に不透明感があるという

報告を受けており、学校からも製造業を中心に少し求人が減少していると聞いている。そういった状況も踏まえて、今後はしっかり指導していきたい。

西野委員 越前市の小学校でブラジル人の児童が増えている現状で、それらの子供たちが高校生になって、福井県に就職する可能性も増えていくことが予想される。各企業は、外国人の生徒募集について、募集定員を設定しているのか。

高校教育課長 外国籍の生徒に対する特別枠のようなものを考えているかどうか、現状では聞いていないので分からない。外国人の生徒は、中学校にもいるし、定時制にもいるので、就職については、国籍に関係なく進んでいると思う。

山本委員 県立高校には、支援学校も含まれているのか。

高校教育課長 県立高校のみである。

南部委員 就職指導について、生徒たちは、求人票に記載されている離職や卒業生のコメントなどの情報をよく見ていないという話だが、離職の情報というのはどのように記載されているのか。

高校教育課長 各学校では、給与が安いというような情報だけではなく、その他の情報についてもしっかり見るよう指導をしている。離職の情報については、求人票の下の欄に3年間の離職者の人数が掲載されている。

南部委員 パーセントなどの割合で載っているのか。

高校教育課長 人数が記載されている。

西野委員 企業からの情報なのか。

高校教育課長 そうである。

山本委員 早期離職とは、どれぐらいの期間までに辞めたことを云うのか。

高校教育課長 統計上は3年目までで、1年目、2年目、3年目でそれぞれ離職の割合を出している。

教育長 特別支援学校の就職について、統計上では別になるのか。

学校教育幹 就職率の目標は35%で、3年前は35%を超えて41%であった。この2年で、31%、32%と35%を切っている。県立高校とは、統計上は別になる。

森下委員 離職率について、この数字が高いと子供たちはその企業を避けたいという気持ちになるだろう。教育委員会の管轄外なのかもしれないが、喜んで福井県で働きたいという子供たちが増えるよう、県内企業の離職が高まらないような方策も考えてほしい。

教育長 事前に、インターンシップなどでその企業をよく知るということは大事なので、行政としてもいろいろ取り組んでいかなければならないと考えている。  
また、企業側も就職した学生を大切に扱っていくことも大事なことである。

学校教育幹 インターンシップ以外に2個ぐらい希望する職場を、場合によっては保護者と一緒に企業に行くこともやっている。教育委員会ではないが、知事部局の労働政策課でも指導をしている。  
また、なぜすぐ辞めたのかということ、子供たちや保護者、学校も気にしているので、その点の情報を確認しながら、辞めた理由について、子供、保護者にも話していきたい。

原委員 現在、高校2年生でインターンシップを行っているが、実際その企業に就職する生徒はどれぐらいいるのか。

高校教育課長 インターンシップはほぼ2年生で実施しており、職業系はほぼ全員、普通科は就職を希望する生徒でお世話になっている。実際に、どこのインターンシップに行き、どこに就職したかまでは調査していない。

山本委員 企業側としては、新卒で入った学生を大事に育てており、くじけそうな時は、一生懸命に対応している。しかし、メンタル的に弱いところがあると3年で辞めてしまう場合もある。企業としては引きとめたり育てようとしていたりしているが、情報としてはどうしても離職したことだけが残ってしまう。なぜ辞めたのか、辞めてしまうまでのプロセスやその原因についても、高校生に伝えられるような取り組みを行ってほしい。

#### (5) 第74回国民体育大会（茨城国体）の結果について

西野委員 福井国体で優勝したなぎなたの少年女子のメンバーは、今年は卒業等で出場していないのか。

保健体育課長 昨年出場した羽水高校の選手は卒業したが、今年の選手たちも試合・演技とも入賞を果たすなど、とても頑張ってくれた。成年女子と合計で27点獲得し、天皇杯も6位に入った。昨年のメンバーは卒業したが、今年もその後輩たちが活躍してくれた。

西野委員 昨年の福井国体、今年の茨城国体と良い成績だったので、これを機会に福井県の得意種目になってほしい。

教育長 ボートの成年が中止にならずに優勝していたら70点のプラスがあり、天皇杯で8位入賞になっていた。やはり、お家芸でいかに点数を取るかが大きくなってくる。なぎなたやボートのような強いお家芸をどう育てていくかが大切である。

教育長 日程第1、第30号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第30号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第2、第31号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第31号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第3、第32号議案を議題

高校教育課長 資料に基づき説明

教育長 第32号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

教育長 日程第4、第33号議案を議題

学校振興課長 資料に基づき説明

教育長 第33号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————承認する————

(6) 文部科学大臣表彰の推薦について  
・優秀教職員表彰

(7) 第7回白川静漢字教育賞について

(8) 平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

(9) 高校入試における英検加点取扱い見直しの検討状況について

(10) 学校業務改善について

(11) 令和元年9月県議会質疑について

(12) 教育振興基本計画の検討状況について

教育長            本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後12時15分

署名員

署名員